

## お知らせ



## 2025 環太平洋国際化学会議 (Pacifichem 2025) 第2次シンポジウム募集 締切迫る

2025 環太平洋国際化学会議 実行委員会

主催：日本化学会・アメリカ化学会・カナダ化学会・オーストラリア化学会・ニュージーランド化学会・韓国化学会・中国化学会

会期：2025年12月15日(月)～20日(土)

### ●第2ラウンドシンポジウム募集

昨年2023年10月に開催された2025環太平洋国際化学会議 国際組織委員会のプログラム委員会において、第1ラウンドにて受領したシンポジウム199件のレビューを行いました。その結果、採択されたシンポジウムの一覧を下記ウェブサイトにて公開しました。

<https://pacifichem.org/technical-program/technical-symposia/>

第2ラウンドのシンポジウム募集は4月10日(水) (日本時間では4月11日(木) 12:59)までとなっております。第2ラウンドでは、シンポジウムのテーマ選定にあたり、第1ラウンドですでに採択されたシンポジウムの内容と重複がないようにご配慮願います。また期日にご注意の上、ご提案のガイドラインをご参照いただき奮ってご応募頂けますようお願いいたします。

<https://www.chemistry.or.jp/event/pacifichem/symposium-guidelines.html>

2025年12月に開催される環太平洋国際化学会議 (Pacifichem 2025) では、参加学会の会員の皆様より提案いただく『シンポジウム』を中心としてプログラムが編成されます。各シンポジウムには、幅広い関連分野から優れた講演が数多く応募されることが期待されます。魅力ある講演をより多く応募いただくために、先見性と魅力のあるシンポジウムの企画立案が本会議の成功の鍵を握っています。

### ●募集分野の新設定

Pacifichem 2025 では、Congress Theme を *Building Communities to Address Global Challenges* と銘打ち、現代の社会が直面する複雑で入り組んだ課題に対し、化学およびその境界領域分野が相互補完し協調しあうことでグローバルな課題に取り組むためのコミュニティ構築をエンカレッジする国際会議を目指します。シンポジウム募集分野についても種々の視点から見直しを行い下記11分野としました。各分野の内容やキーワードなどの詳細は、本会議ウェブサイトにて詳しく説明されています。

<https://pacifichem.org/technical-program/topic-areas/>

### ●募集要領・申込方法

シンポジウム申し込みはPacifichem 2025のウェブサイトにて記載されたリンクで誘導されるSymposium Proposal システム (Scholar One) からお申込み下さい。なお、シンポジウム提案者 (主オーガナイザー) は、異なる環太平洋諸国の副オーガナイザー2名以上との連名で、次の11分野の1つを指定してお申し込み願います。申し込み方法は、ウェブサイトに説明されていますのでご確認ください。

#### 分野および日本の担当委員 [実行委員会委員]

\*は Topic Chairs：各分野調整の長、国際組織委員 無印は Topic Reviewers：各分野の各国調整役

- ①Analytical 谷口正輝 (大阪大学)
- ②Inorganic 植村卓史 (東京大学)
- ③Organic 大井貴史 (名古屋大学)
- ④Physical 所裕子 (筑波大学), 関修平 (京都大学)\*
- ⑤Computational & Theoretical 前田理 (北海道大学), 田中敬二教授 (九州大学)\*
- ⑥Macromolecular 上垣外正己 (名古屋大学), 田中敬二教授 (九州大学)\*
- ⑦Biological 三浦佳子 (九州大学大学院), 菅裕明教授 (東京大学)\*
- ⑧Materials 尾坂格 (広島大学), 唯美津紀 (名古屋大学)\*
- ⑨Educate, Communicate & Translate 山口潤一郎 (早稲田大学), 唯美津紀 (名古屋大学)\*
- ⑩Chemistry for Life Science & Health Care 土井隆行 (東北大学), 菅裕明教授 (東京大学)\*
- ⑪Chemistry & Engineering for Sustainability 阿部竜 (京都大学), 関修平 (京都大学)\*

## ◆シンポジウム申込募集締め切り

2024年4月10日(水) (※日本時間4月11日(木) 12:59)

## ◆申込方法

Pacifichem 2025 専用 URL (<https://pacifichem2025.abstractcentral.com/>) からお申し込み下さい。

## ◆問合せ先：日本化学会事務局

〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

公益社団法人 日本化学会 Pacifichem 2025 担当

電話 (03) 3292-6163 E-mail: [pacifichem@chemistry.or.jp](mailto:pacifichem@chemistry.or.jp)

## 「原子量表」, 「化学で使われる量・単位・記号」のホームページ掲載

原子量専門委員会, 単位・記号専門委員会

「原子量表」ならびに「化学で使われる量・単位・記号」2024年版は、本会ホームページ下記 URL に掲載いたします。  
<https://www.chemistry.or.jp/know/atom-unit/index.html>

## 日本化学会秋季事業 第14回 CSJ 化学フェスタ 2024 開催のお知らせ

化学フェスタ実行委員会

日本化学会秋季事業 第14回 CSJ 化学フェスタ 2024 を、10月22日(火)~24日(木)の日程でタワーホール船堀にて開催します。「CSJ 化学フェスタ」は2011年の第1回開催以来、多くの方々にご評価いただいております。昨年は約2,600名の方々にご参加いただきました。今回も開始当初からの趣旨・目的である「産学官の交流深耕」と「化学の社会への発信」に沿って、参加して良かった、次回も楽しみだ、周りの人も誘いたいと言われるような企画を計画、実施します。産学官の三者にとって、様々な角度から議論と情報交換ができることはもちろんのこと、化学を通じた人的交流の機会を提供できるよう準備を進めていきますのでどうぞご期待下さい。最新情報は、ウェブサイトでご確認下さい。

## 記

会期 2024年10月22日(火)~24日(木)

会場 タワーホール船堀 (東京都江戸川区船堀 4-1-1)

実行委員長 加藤隆史 (東京大学), 山田泰司 (花王)

重要な日程

ポスター発表・R&D 展示募集期間	6月3日~7月4日 (予定) ※詳細は本誌6月号
早期参加申込期間	8月1日~9月12日 (予定) ※詳細は本誌6月号
通常参加申込期間	10月1日~会期当日 (予定) ※詳細は本誌6月号
プログラム公開 (Web)	8月1日 (予定)
予稿集発行 (Web, 冊子)	9月26日 (予定)

問合せ先 日本化学会 企画部 矢部・田中・齋田・河瀬

E-mail: [festa@chemistry.or.jp](mailto:festa@chemistry.or.jp)URL: <https://festa.csj.jp/2024/>

## 2024年度他機関の賞・助成金の推薦候補者募集

運営会議

本会では、他の機関が贈呈する賞や助成金に対して、会員諸氏の優れた研究業績を推薦しています。本会を指名して推薦依頼があった下記につき、推薦を希望する会員各位は、申請財団所定の様式を用い、本会締切日までに一式をE-mailにてお送り下さい。申請者の業績内容を審査した上で、推薦候補者となられた方について推薦いたします。

なお、今年度の実施が未定のものにつきましては、昨年度の要項に準じて記載してあります。必ず関係機関に照会（締切日、受賞対象分野、助成金の趣旨および内容等）の上、必要書類を各自でご準備下さい。記載のないものにつきましては、**提出先締切日の2ヵ月前を本会締切日（必着）**とします（応募書類は返却いたしません）。

提出先 日本化学会 総務部「他機関賞」係

E-mail: [soumu@chemistry.or.jp](mailto:soumu@chemistry.or.jp)

2024年4月1日現在

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
島津賞	(財)島津科学技術振興財団 〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町1 TEL 075-823-3240 FAX 075-823-3241 <a href="https://www.shimadzu.co.jp/SSF">https://www.shimadzu.co.jp/SSF</a>	定めなし	7月31日	5月31日	1件 賞状, 賞牌, 副賞 500万円	科学技術, 主として科学計測に係る領域で基礎的研究および応用・実用化研究において, 著しい成果をあげた功労者。 ※推薦書の有効期限は2年
島津奨励賞	同上	定めなし	7月31日	5月31日	3件以内 賞状, トロフィ, 副賞 100万円	科学技術, 主として科学計測に係る領域で, 基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ, かつその研究の発展が期待される毎事業年度の公募開始時において45歳以下の研究者。 ※推薦書の有効期限は2年
上原賞	(財)上原記念生命科学財団 〒171-0033 豊島区高田 3-26-3 TEL 03-3985-3500 FAX 03-3982-5613 <a href="https://www.uharazaidan.or.jp">https://www.uharazaidan.or.jp</a>	1件	9月4日	7月19日	2件以内 正賞(金牌), 副賞 3,000万円	生命科学, 特に健康の増進, 疾病の予防および治療に関する次の分野において, 独創的な内容の研究に従事し, 本分野の研究の進展に顕著な功績をあげ, 活躍中の日本人研究者。(1)東洋医学, 体力医学, 社会医学, 栄養学, 薬学一般, (2)基礎医学(上記以外), (3)臨床医学(同), (4)生命科学と他分野との融合領域(生体情報学, 生体医工学, 生体材料学など)。文化勲章受章者, 文化功労者および日本学士院賞受賞者は対象から除く。
井上学術賞	(財)井上科学振興財団 〒150-0036 渋谷区南平台町 15-15 南平台今井ビル 601 TEL 03-3477-2738 FAX 03-3477-2747 <a href="https://www.inoue-zaidan.or.jp/">https://www.inoue-zaidan.or.jp/</a>	2件以内	9月20日	7月19日	5件以内 賞状, 金メダル, 副賞 200万円	自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者で, その年の9月20日現在の年齢が50歳未満の者。女性研究者の積極的な推薦を期待。
内藤記念科学振興賞	(財)内藤記念科学振興財団 〒113-0033 文京区本郷 3-42-6 NKDビル 8階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 <a href="https://www.naito-f.or.jp/jp/index.php">https://www.naito-f.or.jp/jp/index.php</a>	1件	9月29日	7月19日	1件 金メダル, 副賞 1,000万円	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において, 独創的テーマに取り組み, 進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。文化勲章受章者, 文化功労者, 日本学士院賞, 日本学士院恩賜賞受賞者は対象としない。
東レ科学技術賞	(財)東レ科学振興会 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-16 日本橋室町ビル TEL 03-6262-1655 FAX 03-6262-1901 <a href="https://www.toray-sf.or.jp/">https://www.toray-sf.or.jp/</a>	2件	10月10日	8月9日	2件 賞状, 金メダル, 賞金 500万円	学術上の業績が顕著な方, 学術上重要な発見をした方, 効果が大きい重要な発明をした方, 技術上重要な問題を解決して, 技術の進歩に大きく貢献した方。 ※推薦を受けた候補者はその年度および次の年度にわたって選考の対象。
東レ科学技術研究助成	同上	2件	10月10日	8月9日	10件程度 1件 3,000万円程度 まで, 総額1億3,000万円	自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており, 今後の研究の成果が科学技術の進歩, 発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者(原則として推薦時45歳以下)。本助成が重要かつ中心的な研究費と位置づけられ, これにより申請研究が格段に進展すると期待されることが要件。
鹿島学術一般研究助成	(財)鹿島学術振興財団 〒107-8502 港区赤坂 6-5-30 TEL 03-3584-7418 FAX 03-5561-2016 <a href="https://www.kajima-f.or.jp">https://www.kajima-f.or.jp</a>	定めなし	10月31日	8月9日	1件 300万円まで 総額 6,000万円	(1)都市・居住環境の向上, (2)国土・資源の有効利用, (3)防災・危機管理の推進, (4)文化・自然環境の保全による国民生活の向上への寄与が期待される研究。公的機関所属の常勤研究者, または常勤研究者から構成される研究グループ。
藤原賞	(財)藤原科学財団 〒104-0061 中央区銀座 3-7-12 王子不動産銀座ビル 6階 TEL 03-3561-7736 FAX 03-3561-7860 <a href="https://www.fujizai.or.jp/">https://www.fujizai.or.jp/</a>	定めなし	12月15日	10月15日	2件 賞状, 賞牌, 副賞 1,000万円	我が国の国籍を有し, かつ日本在住で, 自然科学分野で科学技術の発展に卓越した貢献をした方。原則として個人を対象とする。

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
東京応化科学技術振興財団研究費の助成	(財)東京応化科学技術振興財団 〒211-0012 川崎市中原区中丸子 150 TEL/FAX 044-435-3116 https://www.tok-foundation.or.jp/	3件	1月19日	11月22日	13件程度 1件につき150万円まで	化学の領域における基礎研究または応用研究を対象とし、その研究が先駆的・独創的であり、成果が科学技術の振興に貢献することが期待されるもので、研究の終了が概ね1年程度もの。公的機関所属の常勤研究者・技術者。なるべく若い方で新しい発想のもとにチャレンジされる方。
山田科学振興財団研究援助	(財)山田科学振興財団 〒544-8666 大阪市生野区巽西 1-8-1 TEL 06-6758-3745 FAX 06-6758-4811 https://www.yamadazaidan.jp/	8件	2月28日	1月17日	18件程度 1件につき150~300万円 総額4,000万円	自然科学の基礎的研究に対する研究費の援助であり、実用指向研究は援助の対象としない。援助金を給与に充てることはできない。(1)萌芽的・独創的研究、(2)新規研究グループで実施される研究、(3)学際性、国際性の観点から見て優れた研究。当該研究者は研究代表者であることを必要とし、日本の研究機関に所属していること。 ※学会推薦の有無に関わらず、財団のシステムから申請が必要。
江崎玲於奈賞	(財)茨城県科学技術振興財団 〒305-0032 つくば市竹園 2-20-3 TEL 029-861-1205 FAX 029-861-1209 https://www.i-step.org/index.html	2件以内	3月15日	1月17日	原則1名 賞状、 副賞1,000万円、 記念品(賞牌)	日本国内の研究機関においてナノサイエンスおよびナノテクノロジー、または量子効果が顕わに関わる物性に関する研究に携わり、世界的に評価を受ける顕著な研究業績をあげた研究者。

## 缶バッジデザインコンテスト募集日程変更について

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、缶バッジデザインコンテストにつきまして、数多くのご応募ありがとうございます。本コンテスト募集時期の変更についてお知らせいたします。

本コンテストは例年4月1日前後に告知・募集開始し、5月第3木曜日を締め切りとしておりました。各所からのヒアリングの結果、2024年度より夏休み前の告知・募集開始(7月初旬)、10月23日「化学の日」を募集締め切りと設定させていただきます。

(審査日11月中旬予定、発表・副賞発送12月初旬予定、バッジ配布開始翌年4月1日予定)

目的といたしましては、「化学の日」を締め切りとすることでより一層「化学の日」をインパクトづけられること、また年度半ばの募集ということで、応募までに学校で「化学の日」について学習の上、応募できるということがございます。

4月の募集開始を楽しみにお待ちしておりますが大変恐縮ですが、募集開始まで今しばらくお待ち下さいますようお願い申し上げます。

日本化学会 缶バッジデザインコンテスト事務局  
問い合わせ E-mail: pr@chemistry.or.jp

(新スケジュールイメージ)

告知: 7月上旬(夏休み2週間前程度)

募集期間: 9月~10月23日(「化学の日」を募集締め切りとする)

選考会: 11月15日~30日(予定)

発表: 12月1日(予定)

## 会員委員会からのお知らせ

### 【日本化学会への入会勧誘のお願い】

日本化学会の会員数は残念ながら減少が続いております。力強い化学会を目指すために、なにより会員増強が大きな意味を持つと考えております。

2016年6月16日から中高生会員制度を開始しました。身近な方で入会されていない方がおられましたら、積極的に入会をお勧め下さい。会員の皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

## 【マイページについて】

本会ホームページの「MyCSJ 日本化学会マイページ」では、会誌送本先など会員登録内容の変更、会費納入状況の確認、クレジットカードでの会費の納入などが行えます。

## 【日本化学会新入会者のご紹介】

## ○個人正会員 (29名)

浅川 俊也	小川 由紀	何 英洛	金子 正人	喬 琳	胡桃坂仁志	澤田 隼佑	須藤 幸徳
高倉 栄男	高塚 啓文	竹田 伸吾	竹中 克	竹中 雅美	槌田 智裕	中川 卓哉	中村 光
馬場 竜希	平林 翼	深瀬 啓子	福田内 暁	堀 正雄	前川 智弘	松本 隆将	松本 光代
三上 譲司	山田 拓	Ikmo Lee	Jin Yigang	Wang Junwei			

## ○学生会員 (77名)

芦立 賢治	阿部 樹	有井 稜	安藤 大雅	板倉 由依	伊藤慶一郎	伊藤 廉	井上 大知
岩崎 恵	岩下 颯太	江口 結衣	大島 光生	大瀧正太郎	大野 幹	小淵 康平	葛西志保美
笠原ほのか	風間 咲乃	金 孝鎮	木村 航大	工藤 真莉	栗原ひかり	小林 佑朔	小原 瑠夏
佐藤 匠哉	佐藤 史弥	施 易豪	塩崎 祐太	肖 淳林	徐 異凡	白木 風渡	末木 莉子
鈴木 健太	盛 哲	鮮 樹輝	相馬 凧沙	田尾和花子	滝本 実里	田島 美来	張 養浩
陳 潔茹	寺尾 泰晟	照岡 大岳	中川 大夢	中條 涼子	難波 奈央	倪 汪斌	野垣 夏槻
芳賀 凧斗	橋詰 愛香	檜山 幸暉	藤原 圭梧	古川 璃子	星野 匡哉	堀尾 亮佑	松橋 拓也
松村 亜美	松本 直樹	森 明日香	森 崇仁	森 勇綺	安上紫衣奈	山口 潤弥	山田 知英
山本 哲士	熊 天雅	横山 智美	米山 伸二	李 嘉瑩	劉 謙	和崎 宏子	和田 寛大
和田麻友子	渡辺 亮	ムカージーサムラット	San Thet Htar	Liu Xinyao			

\*教育学生会員、ジュニア会員を含む。

## ○中高生会員 (4名)

榎本 暖 清武 琳 小松 明煌 徳平俊之介

## ○教育会員 (7名)

佐藤 久斗 島川 典 関 悠佑 中川 朱理 服部 絢子 福永 直也 古川奈津子

## 【会員訃報のお知らせ】

9名の方の訃報に接しました。本会はここに謹んで哀悼の意を表すとともにご冥福をお祈りいたします。

井上 博愛 杉野目 浩 高木 克彦 田中 正人 永井 健一 中島 利誠 名田純一郎 畑中 良夫  
松木 健三

## 化学だいすきクラブ事業醸金者ご芳名

(令和6年1月16日～令和6年2月15日)

ご芳志を賜りました下記の方々に対し、厚くお礼申し上げます。

○10,000円 渡部 智博

○5,000円 松田 淳二

○3,000円まで 黒岩 崇

## 【化学振興】活動醸金者ご芳名

(令和6年1月16日～令和6年2月15日)

ご芳志を賜りました下記の方々に対し、厚くお礼申し上げます。

○3,000円まで 松田 尚之

## 「化学と教育」誌 目次紹介と購読方法

化教誌編集委員会

### 1. 目次紹介 (第 72 巻第 4 号)

ヘッドライン：市民として必要な基礎・基本の化学XVII

——児童・生徒・学生の主体的な学びのための工夫

その他に、[実験の広場]、[新・講座] など。

※内容は変更になる場合があります。

### 2. 購読方法

#### 【個人】

- 1) 日本化学会会員の方で、「化学と教育」誌を追加購読ご希望の場合は 5,400 円 (年額) をお支払いいただくことで購読いただけます。追加購読をご希望の場合には【お問合わせフォーム】からお申込み下さい。

#### 【お問合わせフォーム】

<https://form.csj.jp/view.php?id=158655>

フォーム入力方法 (ご参考)

- ①【お問い合わせ内容の種類 - Subjects】：「全般について」を選択
- ②【お問い合わせ内容詳細 (全般) - Sub-subjects】：

「【会誌】会誌の追加購読申込」を選択

- ③【追加購読誌 - Journal Subscriptions】：「化学と教育」をチェック

\*以降は必須事項をご入力下さい。

- 2) 化学または化学工業に関係のある学校教育に従事する方で購読希望の方は、教育会員 (年間会費 7,200 円) として入会されますと化学と教育誌の無料配布が受けられます。また教育学生会員の方は年間会費が 4,800 円です。入会申込は、日本化学会ホームページの入会フォーム (<https://mypage.csj.jp/application.php>) から行って下さい。

#### 【団体】

学校、図書館、官公庁等、団体として購読することもできます。公共会員 (年間 9,000 円) に入会されますと無料配布が受けられます。入会申込書は下記宛にご請求下さい。

請求先：101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

日本化学会総務部会員 G 電話 (03) 3292-6169

E-mail: [member@chemistry.or.jp](mailto:member@chemistry.or.jp)